

第4節 地域密着型サービス

1 地域密着型サービス利用者の見込み

(1) 認知症対応型通所介護

認知症の要介護者が、老人デイケアセンター等を利用して、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話や機能訓練を受けることができるサービスです。

図表：認知症対応型通所介護の見込み（一月あたり）

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
サービス必要量合計		6 回	18 回	18 回	18 回
利用者数合計		3 人	3 人	3 人	3 人
要介護 1	必要量	6 回	18 回	18 回	18 回
	利用者数	3 人	3 人	3 人	3 人
要介護 2	必要量	0 回	0 回	0 回	0 回
	利用者数	0 人	0 人	0 人	0 人
要介護 3	必要量	0 回	0 回	0 回	0 回
	利用者数	0 人	0 人	0 人	0 人
要介護 4	必要量	0 回	0 回	0 回	0 回
	利用者数	0 人	0 人	0 人	0 人
要介護 5	必要量	0 回	0 回	0 回	0 回
	利用者数	0 人	0 人	0 人	0 人

(2) 小規模多機能型居宅介護

要介護者の様態や希望に応じてサービス拠点への「通い」を中心に、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせ、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話や機能訓練を受けることができるサービスです。

第5期計画期間においては、住民ニーズを踏まえ、平成 25 年度に新城・柘原圏域に施設の整備を検討します。

図表：小規模多機能型居宅介護の見込み（一月あたり）

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
利用者数合計	49 人	50 人	75 人	75 人

(3) 認知症対応型共同生活介護

認知症の要介護者等が共同で生活できる場で、食事、入浴などの介護や機能訓練を受けることができるサービスです。

第5期計画期間においては、療養病床転換事業の受け皿として中央・水之上・大野圏域及び、新城・柘原圏域に施設の整備を検討します。

図表：認知症対応型共同生活介護の見込み（一月あたり）

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数合計		58人	76人	85人	85人
要介護1	利用者数	23人	30人	34人	34人
要介護2	利用者数	13人	17人	19人	19人
要介護3	利用者数	11人	15人	16人	16人
要介護4	利用者数	7人	10人	10人	10人
要介護5	利用者数	4人	5人	6人	6人

2 地域密着型介護予防サービス利用者の見込み

(1) 介護予防認知症対応型通所介護

要支援者を対象に、軽度の認知症があつて廃用症候群（生活不活発病）の状態にある人について、日常生活を想定しつつ、介護予防を目的とし、通所系サービスに通うなどして、機能訓練を行うサービスです。

利用見込については、第4期計画期間の実績が無かつたことから、第5期計画期間においても見込みませんでした。

(2) 介護予防小規模多機能型居宅介護

要支援者の様態や希望に応じて、サービス拠点への「通い」を中心に、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせて、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話や機能訓練を受けることができるサービスです。

図表：介護予防小規模多機能型居宅介護の見込み（一月あたり）

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数合計	17人	17人	17人	18人

(3) 介護予防認知症対応型共同生活介護

要支援者であつて認知症のある人について、日常生活を想定し、介護予防を目的として、機能訓練を中心に、グループホームで行うサービスです。

利用見込については、第4期計画期間の実績が無かつたことから、第5期計画期間においても見込みませんでした。